

## 給水装置工事設計審査用（チェック表）

## ・工事場所及び配水管の確認

- 配水管の口径・管種等を確認したか。
- 給水管の布設場所の許可は受けているか。（道路占用許可及び土地使用承諾書等）
- 必要な関係者の許可を受けているか。（分岐承諾書）

## ・井戸水からの変更の場合

- 申請者に対しクロスコネクションの説明を行ったか。
- 井戸水配管と接続するような計画になっていないか。（竣工時にわかる写真を提出）
- 申請者に対し既設管との接続について、漏水時の減免対象にならないことの説明をしたか。

## ・分岐設計書

- 配管図には、管種・口径・延長が明示されているか。
- 使用材料については JWWA・JIS 規格であるか。
- 水理計算（水量）は実施したか。（計算書を提出）
- 配水管からの取出しについては、他の取出し口から 30 cm 以上離れているか。
- 埋設深さは適切か。また、保護砂を上下 10 cm 施工するような計画か。  
（国道県道は管理者の指示、市道は H=0.6m 以上、宅地内は H=0.3m 以上）
- 甲型止水栓はステンレスコマか。
- 鋳鉄管や鋼管へのサドル分止水栓取付時は密着コアの取付をしているか。（写真を提出）
- 止水栓は私有地内に設置しているか。（側溝内に配管する場合は側溝の手前）
- 給水管は家の出入り口に配管するような計画か。維持管理が容易な場所か。  
（違う場合は、変更してもらうか漏水修理を申請者で行ってもらう誓約書を書いてもらう）

## ・給水設計書（宅内配管）

- 配管図には、器具・管種・口径・延長が明示されているか。
- 使用材料については JWWA・JIS 規格であるか。
- 水道以外の管に接続されていないか。
- 配水管に影響のあるポンプに直接連結されていないか。
- 露出配管には保護材を使用しているか。
- 逆流防止をする適切な措置を行っているか。
- 水理計算（水量）は実施したか。（計算書を提出）

## ・メーター器

- メーターボックスは公私境界線から 1 メートル程度か。  
（それより長い場合は漏水修理を申請者で行ってもらう誓約書を書いてもらう）
- メーター器は検針が行いやすい場所か。植栽や物置等置かれるような場所ではないか。

※上記について、施工上困難な場合は管理者と協議の上変更することができる。

年 月 日 指定工事店 \_\_\_\_\_ 担当技術者 \_\_\_\_\_ 印